



▲市長に喜びの報告をした疋田さん(写真左)とレース時の疋田さん(写真右)

9/27 [木] 三連覇を目指して ライバルは自分自身

9月9日(日)に開催された**トライアスロン伊良湖大会(Bタイプ女子の部)**で見事連覇を果たした疋田文枝さん(石神町)が山下市長を表敬訪問しました。疋田さんは来年の大会に向けて「今年の記録を上回るタイムを出し、3連覇を果たしたい」と力強く抱負を語りました。

10/7 [日] スポーツの秋 楽しく記録にチャレンジ!

スポーツギネス大会が田原市総合体育館で開催され、約400名が参加しました。この大会では、子どもからお年寄りまで誰でも簡単に楽しめる「ディスクゲッターフープ」や「ペタンク」など10種目が行われました。参加者は新記録を目指し、楽しみながら汗を流しました。



▲一定の距離からディスクを投げて輪を通った数を競うディスクゲッターフープ。参加者は輪に向かって真剣に投げていました

～渥美半島を元気に!～

山下市長の 元気通信



ビッグイベントの効用

「2018アーバンリサーチISAワールドサーフィンゲームス」が無事に閉幕し、ほっとしています。42カ国から参加した約200名の選手が熱戦を繰り広げ、日本勢の活躍もあり、連日国内外へメディアを通じて伝えられました。

今回の会場となったロングビーチで大きなサーフィン大会を開催することは、「元気通信」の初回にも書いた通り私の夢でした。残念ながら2020東京オリンピック・パラリンピックの競技会場とは



なりませんでしたが、それに匹敵するような大会を開催できて本当によかったと思います。

イベントの誘致や開催だけでなく、この機会を生かすことが重要です。渥美半島の持つ潜在能力を国内外の多くの方に知ってもらうことで、渥美半島をもっと元気にできると信じています。